「ベビーカーマークに関する世論調査」の概要

平成 28 年 1 月
内閣府政府広報室

調査対象	全国20歳以上の日本国籍を有する者　3,000人 有効回収数　　1,653人（回収率　55.1%）
調査時期	平成27年12月10日～12月20日（調査員による個別面接聴取）
調査目的	ベビーカーマークに関する国民の意識を把握し，今後の施策の参考とする。
調査項目	ベビーカーマークの認知度 ベビーカー使用者の気遣い 周囲の人の許容度 安全に利用するための留意事項の認知度 ベビーカーマーク認知度向上のための取組 環境整備のために重要な施策

＜お願い＞
本資料の内容を引用された場合，その掲載部分の写しを
下記宛にご送付ください。

内閣府大臣官房政府広報室
世論調査担当

〒100-8914　東京都千代田区永田町１－６－１
電話　03(3581)0070
FAX　03(3580)1186

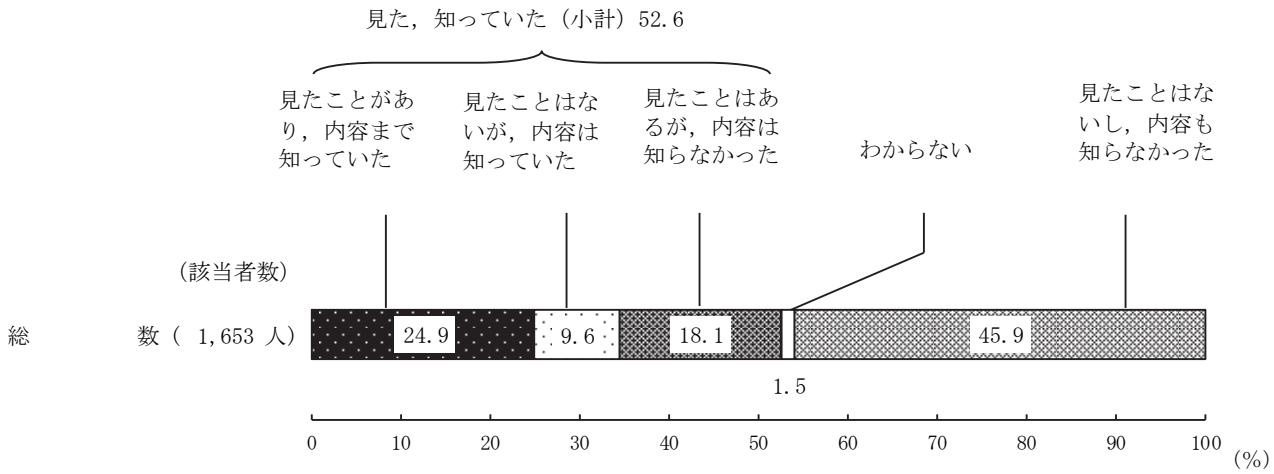
１．ベビーカーマークの認知度

（１）ベビーカーマークの認知度

問１　あなたは，「ベビーカーマーク」を知っていましたか。 この中から１つだけお答えください。

平成 27 年 12 月

・見た，知っていた（小計）	52.6%
・見たことがあり，内容まで知っていた	24.9%
・見たことはないが，内容は知っていた	9.6%
・見たことはあるが，内容は知らなかった	18.1%
・見たことはないし，内容も知らなかった	45.9%



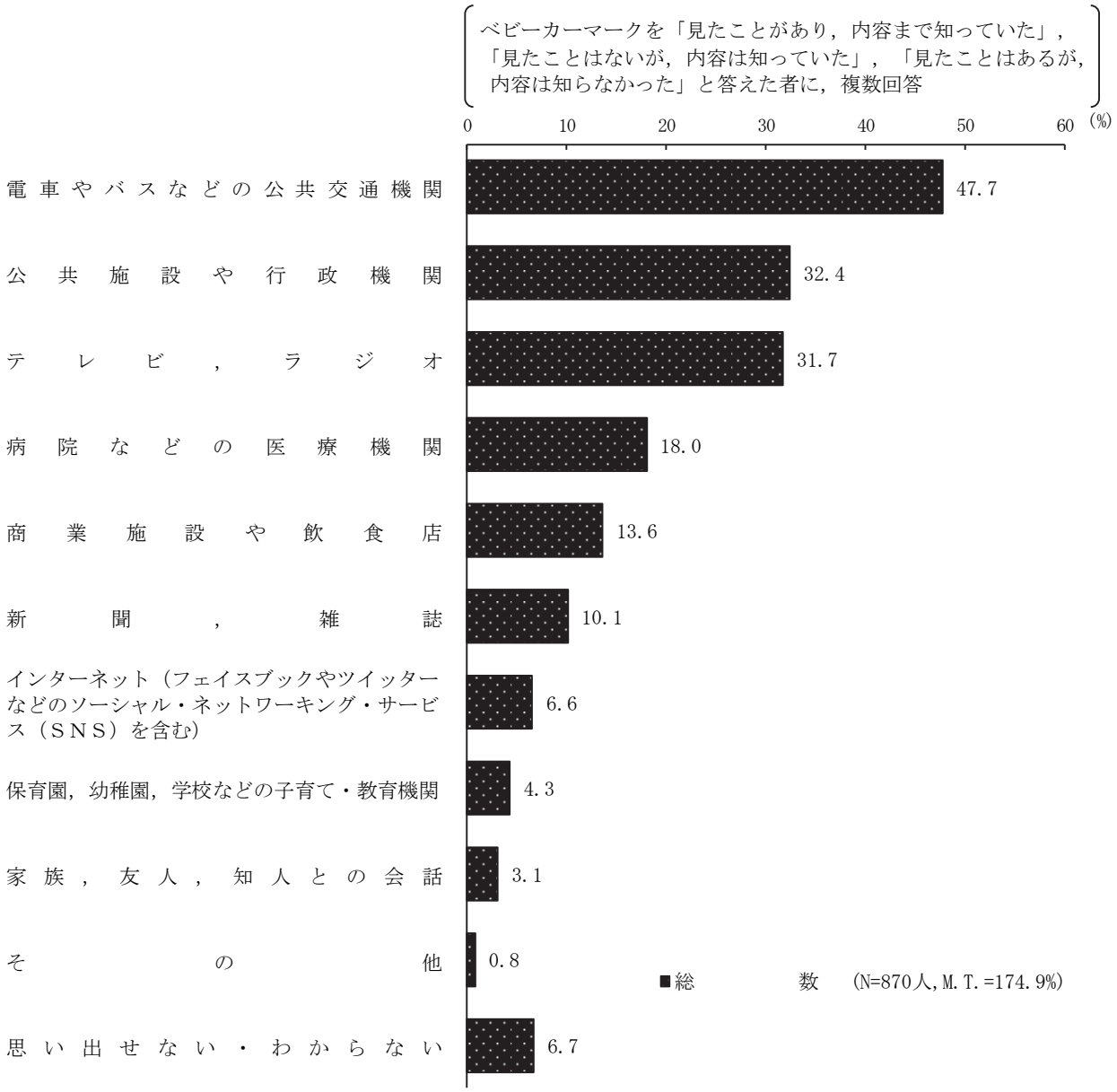
（ア）ベビーカーマークを知った経緯

更問　（問１で「見たことがあり，内容まで知っていた」，「見たことはないが，内容は知っていた」，「見たことはあるが，内容は知らなかった」と答えた者（870 人）に） あなたは，どこで「ベビーカーマーク」を見たり，知ったりしましたか。 この中からいくつでもあげてください。

（複数回答，上位４項目）

平成 27 年 12 月

・電車やバスなどの公共交通機関	47.7%
・公共施設や行政機関	32.4%
・テレビ，ラジオ	31.7%
・病院などの医療機関	18.0%



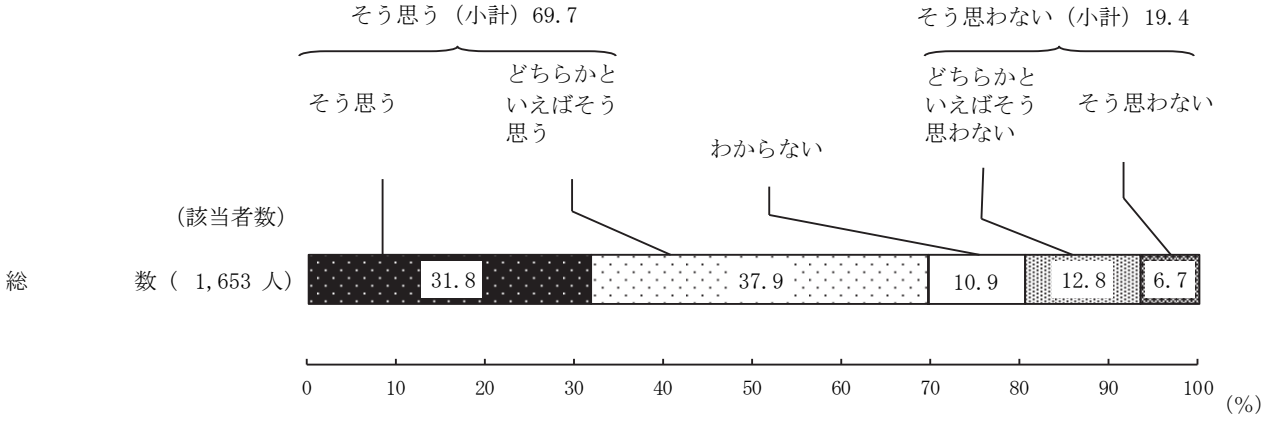
２．ベビーカー使用者の気遣い

（１）ベビーカー使用者の気遣い

問２　あなたは，電車やバスなどの車内やエレベーターでベビーカーを使用している人が，周囲の人や通行者と接触したり，妨げになったりしないようにするなど，周囲に気遣いをしていると思いますか。この中から１つだけお答えください。

平成 27 年 12 月

・そう思う（小計）	69.7%
・そう思う	31.8%
・どちらかといえばそう思う	37.9%
・そう思わない（小計）	19.4%
・どちらかといえばそう思わない	12.8%
・そう思わない	6.7%
・わからない	10.9%



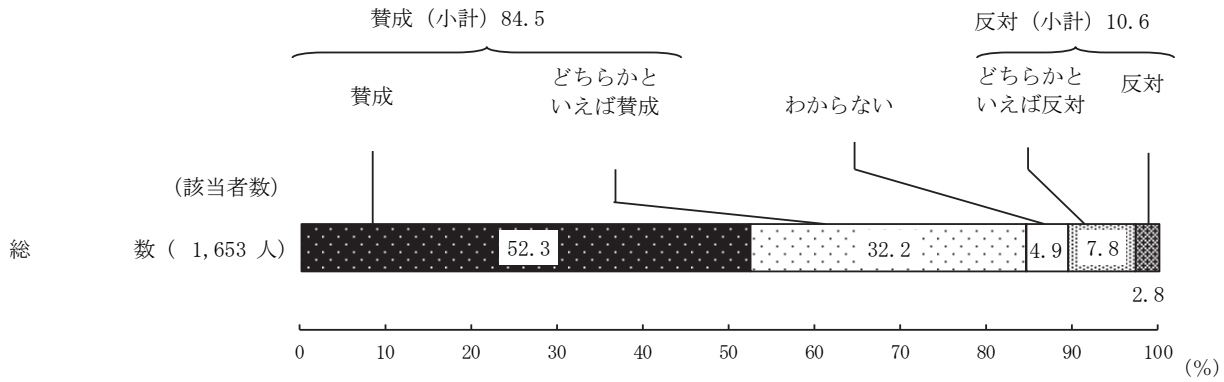
３．周囲の人の許容度

（１）周囲の人の許容度

問３　あなたは，電車やバスなどの車内やエレベーターで，原則としてベビーカーを折りたたまずに使用できることについて，どのように思いますか。 この中から１つだけお答えください。

平成 27 年 12 月

・賛成（小計）	84.5%
・賛成	52.3%
・どちらかといえば賛成	32.2%
・反対（小計）	10.6%
・どちらかといえば反対	7.8%
・反対	2.8%



４．安全に利用するための留意事項の認知度

（１）安全に利用するための留意事項の認知度

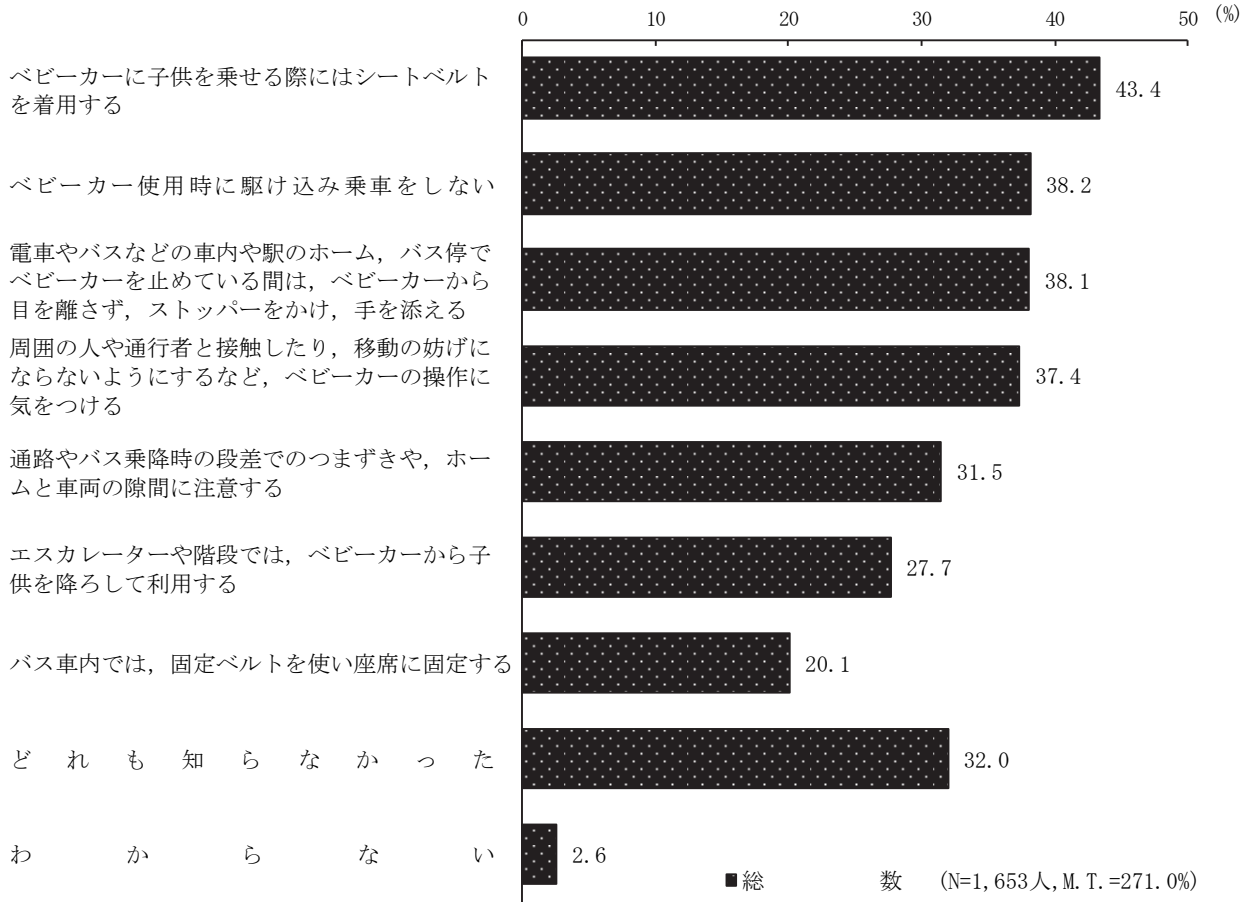
> 問４　あなたは，公共交通機関や公共施設などでベビーカーを安全に利用する上で次のような留意事項があることを知っていましたか。
> 知っていたことをこの中からいくつでもあげてください。

（複数回答，上位４項目）

平成 27 年 12 月

・ベビーカーに子供を乗せる際にはシートベルトを着用する	43.4%
・ベビーカー使用時に駆け込み乗車をしない	38.2%
・電車やバスなどの車内や駅のホーム，バス停でベビーカーを止めている間は，ベビーカーから目を離さず，ストッパーをかけ，手を添える	38.1%
・周囲の人や通行者と接触したり，移動の妨げにならないようにするなど，ベビーカーの操作に気をつける	37.4%
・どれも知らなかった	32.0%

（複数回答）



５．ベビーカーマークの認知度向上のための取組

（１）ベビーカーマークの認知度向上のための取組

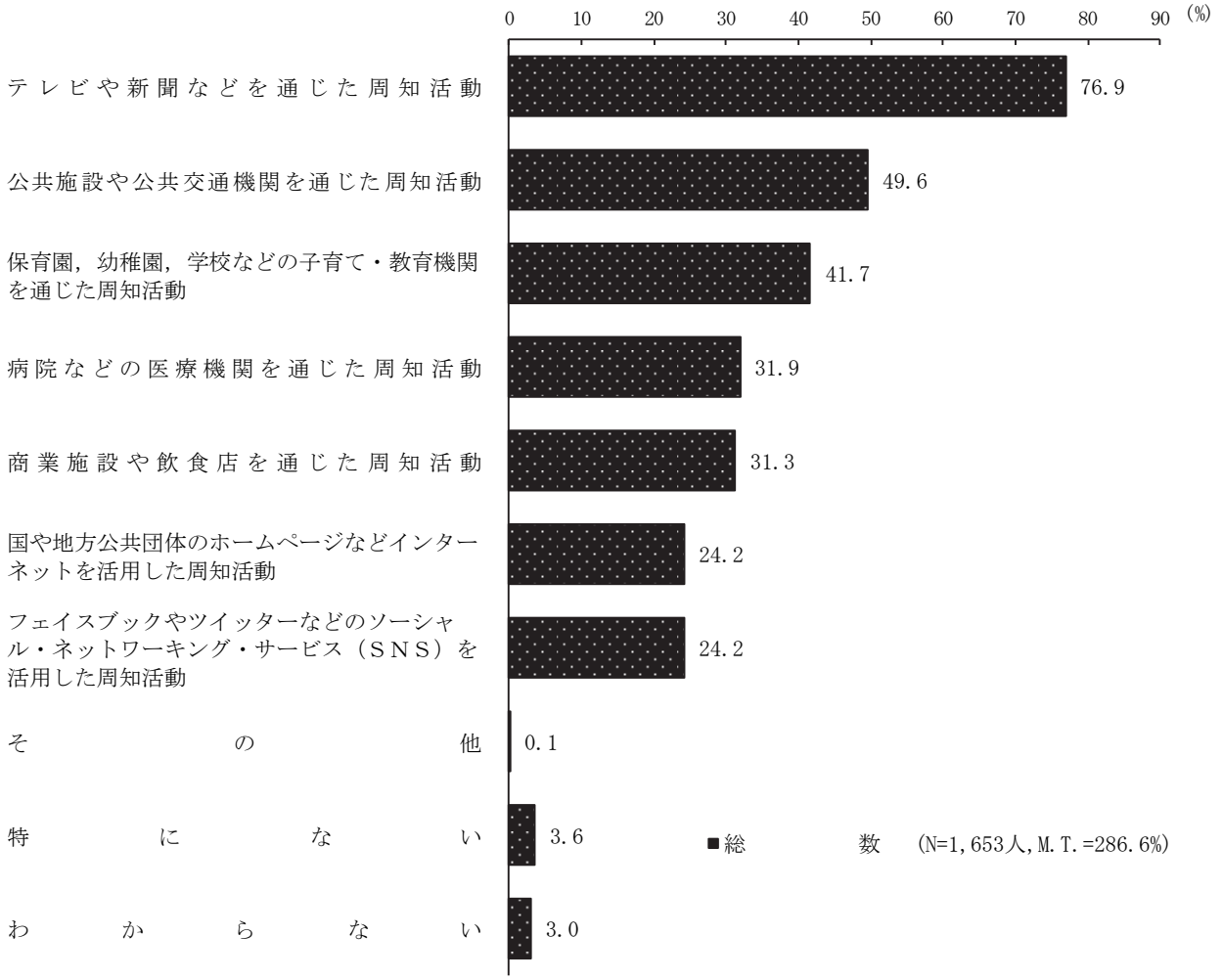
> 問５　あなたは，ベビーカーマークの認知度を向上させるために，どのような取組が効果的だと思いますか。この中からいくつでもあげてください。

（複数回答，上位５項目）

平成 27 年 12 月

・テレビや新聞などを通じた周知活動	76.9%
・公共施設や公共交通機関を通じた周知活動	49.6%
・保育園，幼稚園，学校などの子育て・教育機関を通じた周知活動	41.7%
・病院などの医療機関を通じた周知活動	31.9%
・商業施設や飲食店を通じた周知活動	31.3%

（複数回答）



６．環境整備のために重要な施策

（１）環境整備のために重要な施策

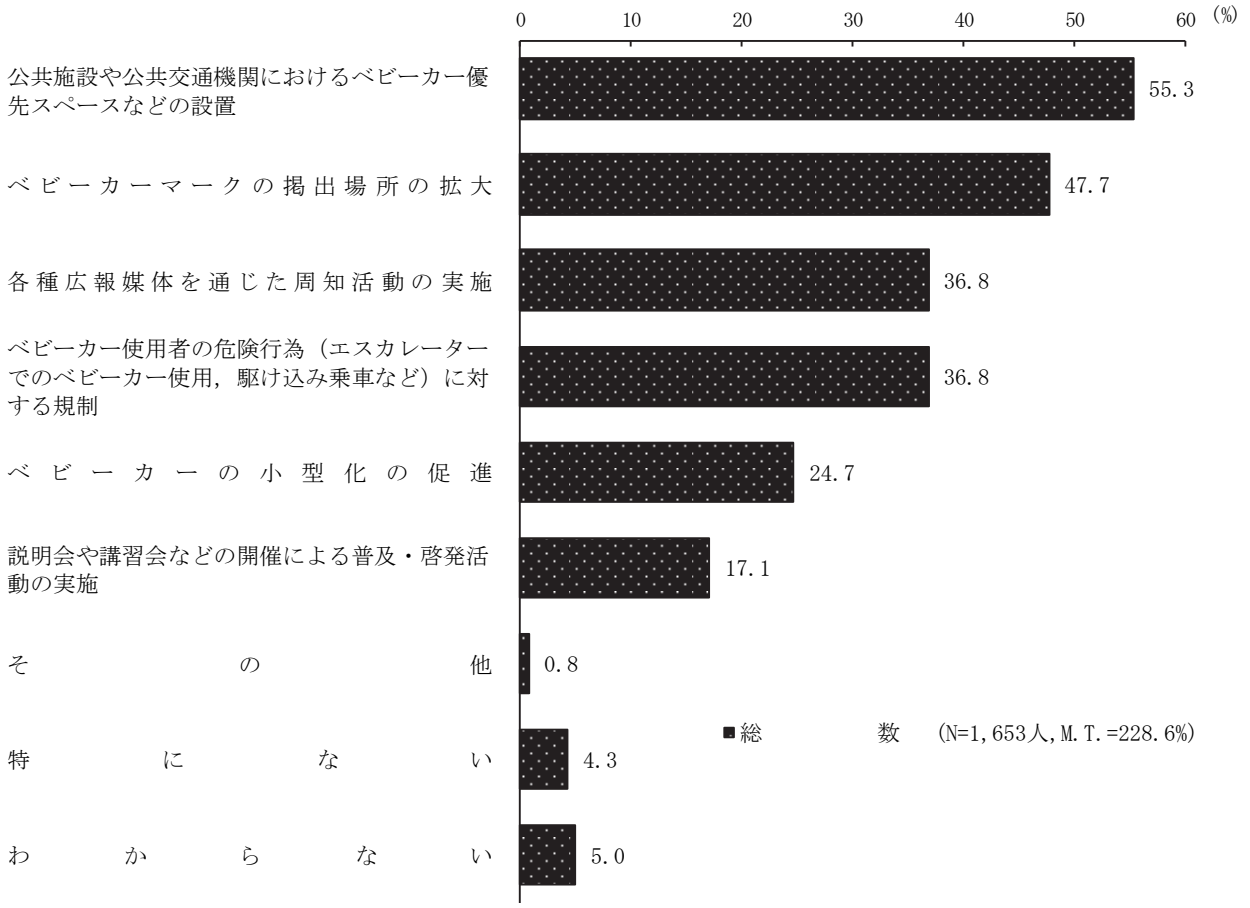
問６　あなたは，電車やバスなどでベビーカーを利用しやすい環境を整備するために，どのような施策を進めることが重要だと思いますか。この中からいくつでもあげてください。

（複数回答，上位４項目）

平成 27 年 12 月

- 公共施設や公共交通機関におけるベビーカー優先スペースなどの設置　55.3%
- ベビーカーマークの掲出場所の拡大　47.7%
- 各種広報媒体を通じた周知活動の実施　36.8%
- ベビーカー使用者の危険行為（エスカレーターでのベビーカー使用，駆け込み乗車など）に対する規制　36.8%

（複数回答）



ベビーカーマークに関する世論調査

平成27年12月

（調　査　時　期：平成27年12月10日から平成27年12月20日
調　査　対　象：全国20歳以上の日本国籍を有する者3,000人
有効回収数(率)：1,653人（55.1%）

話は変わりますが，次に時事問題として，「ベビーカーマーク」に関してお聞きします。

（【資料１】を提示して，調査対象者によく読んでもらってから，次ページの質問を行う。）

【資料１】

近年，公共交通機関や公共施設などのバリアフリー化の進展にともなって，子供連れで外出する際に，ベビーカーを利用しやすい環境となってきています。

その一方で，ベビーカー使用者と周囲の方々の行動や考え方に違いがあることから，公共交通機関などにおけるベビーカー利用に関して，様々な事故やトラブルも発生しています。

今後，公共交通機関などにおいて安全・快適にベビーカーを利用するために，ベビーカー使用者が安全に使用することを心がけるとともに，より子育てしやすい環境となるよう，周囲の方からの理解や協力も不可欠となっています。

「ベビーカーマーク」はベビーカー使用者のマナー向上や周囲の理解・配慮を促進するためのマークです。

＜参考＞ベビーカーマークの掲出例

電車やバスの車内

電車のドア付近

エレベーター

１．ベビーカーマークの認知度

Ｑ１〔**回答票１**〕あなたは，「ベビーカーマーク」を知っていましたか。
この中から**１つだけ**お答えください。

(24.9) (ア) 見たことがあり，内容まで知っていた
(9.6) (イ) 見たことはないが，内容は知っていた
(18.1) (ウ) 見たことはあるが，内容は知らなかった
(45.9) (エ) 見たことはないし，内容も知らなかった
(1.5) わからない

→ （Ｑ２へ）

（Ｑ１で「（ア）見たことがあり，内容まで知っていた」，「（イ）見たことはないが，内容は知っていた」，「（ウ）見たことはあるが，内容は知らなかった」と答えた方に）

ＳＱ〔**回答票２**〕あなたは，どこで「ベビーカーマーク」を見たり，知ったりしましたか。
この中から**いくつでも**あげてください。（M. A.）

（N＝870）

(31.7) (ア) テレビ，ラジオ
(10.1) (イ) 新聞，雑誌
(6.6) (ウ) インターネット（フェイスブックやツイッターなどのソーシャル・ネットワーキング・サービス（ＳＮＳ）を含む）
(32.4) (エ) 公共施設や行政機関
(18.0) (オ) 病院などの医療機関
(4.3) (カ) 保育園，幼稚園，学校などの子育て・教育機関
(47.7) (キ) 電車やバスなどの公共交通機関
(13.6) (ク) 商業施設や飲食店
(3.1) (ケ) 家族，友人，知人との会話
(0.8) その他（　　）
(6.7) 思い出せない・わからない　　(M.T.=174.9)

２．ベビーカー使用者の気遣い

（全員の方に）

Ｑ２〔**回答票３**〕あなたは，電車やバスなどの車内やエレベーターでベビーカーを使用している人が，周囲の人や通行者と接触したり，妨げになったりしないようにするなど，周囲に気遣いをしていると思いますか。この中から**１つだけ**お答えください。

(31.8) (ア) そう思う
(37.9) (イ) どちらかといえばそう思う
(12.8) (ウ) どちらかといえばそう思わない
(6.7) (エ) そう思わない
(10.9) わからない

３．周囲の人の許容度

（【資料２】を提示して，調査対象者によく読んでもらってから，以下の質問を行う。）

【資料２】

平成２６年３月に「公共交通機関等におけるベビーカー利用に関する協議会」決定事項として，電車やバスなどの車内やエレベーターでは，原則としてベビーカーを折りたたまずに使用できることを公表しました。

Ｑ３〔**回答票４**〕あなたは，電車やバスなどの車内やエレベーターで，原則としてベビーカーを折りたたまずに使用できることについて，どのように思いますか。この中から**１つだけ**お答えください。

(52.3)（ア）賛成
(32.2)（イ）どちらかといえば賛成
(7.8)（ウ）どちらかといえば反対
(2.8)（エ）反対
(4.9)　　わからない

４．安全に利用するための留意事項の認知度

Ｑ４〔**回答票５**〕あなたは，公共交通機関や公共施設などでベビーカーを安全に利用する上で次のような留意事項があることを知っていましたか。
知っていたことをこの中から**いくつでも**あげてください。(M. A.)

(43.4)（ア）ベビーカーに子供を乗せる際にはシートベルトを着用する
(27.7)（イ）エスカレーターや階段では，ベビーカーから子供を降ろして利用する
(38.1)（ウ）電車やバスなどの車内や駅のホーム，バス停でベビーカーを止めている間は，ベビーカーから目を離さず，ストッパーをかけ，手を添える
(38.2)（エ）ベビーカー使用時に駆け込み乗車をしない
(20.1)（オ）バス車内では，固定ベルトを使い座席に固定する
(31.5)（カ）通路やバス乗降時の段差でのつまずきや，ホームと車両の隙間に注意する
(37.4)（キ）周囲の人や通行者と接触したり，移動の妨げにならないようにするなど，ベビーカーの操作に気をつける
(32.0)（ク）どれも知らなかった
(2.6)　　わからない　　(M.T.=271.0)

５．ベビーカーマークの認知度向上のための取組

Ｑ５〔**回答票６**〕あなたは，ベビーカーマークの認知度を向上させるために，どのような取組が効果的だと思いますか。この中から**いくつでも**あげてください。(M. A.)

(76.9)（ア）テレビや新聞などを通じた周知活動
(24.2)（イ）国や地方公共団体のホームページなどインターネットを活用した周知活動
(24.2)（ウ）フェイスブックやツイッターなどのソーシャル・ネットワーキング・サービス（ＳＮＳ）を活用した周知活動
(49.6)（エ）公共施設や公共交通機関を通じた周知活動
(31.9)（オ）病院などの医療機関を通じた周知活動
(41.7)（カ）保育園，幼稚園，学校などの子育て・教育機関を通じた周知活動
(31.3)（キ）商業施設や飲食店を通じた周知活動
(0.1)　　その他（　　）
(3.6)　　特にない
(3.0)　　わからない　　(M.T.=286.6)

６．環境整備のために重要な施策

Ｑ６〔**回答票７**〕あなたは，電車やバスなどでベビーカーを利用しやすい環境を整備するために，
どのような施策を進めることが重要だと思いますか。
この中から**いくつでも**あげてください。（M. A.）

(47.7)（ア）ベビーカーマークの掲出場所の拡大
(36.8)（イ）各種広報媒体を通じた周知活動の実施
(17.1)（ウ）説明会や講習会などの開催による普及・啓発活動の実施
(24.7)（エ）ベビーカーの小型化の促進
(55.3)（オ）公共施設や公共交通機関におけるベビーカー優先スペースなどの設置
(36.8)（カ）ベビーカー使用者の危険行為（エスカレーターでのベビーカー使用，駆け込み乗車など）に対する規制
(0.8)　その他（　　）
(4.3)　特にない
(5.0)　わからない　(M.T.=228.6)